

もくじ

えび人 vol.09	02	情報	09
今号の表紙	03	ホール・ギャラリー	12
HUGHUG子育て	04	相談	13
レクパラ	06	図書館	14
スポーツフェスタ			

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 期期間 時間 場所 対象 定員  
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期  
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ  
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ  
 2018対象

市外局番…省略しているものはすべて「046」です  
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬  
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

勉強とおてつだいをがんばってます。  
有馬小学校 小西愛真さん(10歳)



写真

タイトル：収穫間近の大谷南  
 撮影場所：大谷南  
 撮影者：大谷北在住  
 三部初夫さん



編集雑記

リニューアル後の広報えびな読者アンケートでは、誌面の色や紙質、新コーナーへの感想など幅広いご意見とご提案をいただきました。多くの方から関心を持ってご覧いただいていることが伝わり、担当一同うれしく思いました。今後とも市民の皆さんからの貴重な税金で発行していることを念頭に、より効率的で魅力的な誌面作りに取り組んでまいります。(1)



団の存在が住民の安心感になるように

上今泉全域を守る消防団第7分団を率いる望月さんは、入団13年目の若手分団長です。「地域柄、世代にわたって務める団員が多いこともあってOBとの絆が強い。とても心強いです」と話します。「上今泉には目久尻川があり、土砂災害警戒区域に指定の崖もある。西日本の豪雨災害も人ごとではないという思いです。いざという時は、分団小屋に待機して地域を巡回警戒します」。台風の時期は、分団長としての気持ちが一層引き締まること。普段の活動は、消火栓の点検や訓練、啓発など。「華やかさはありませんが、地域の安全は地道な活動を継続してこそ。第7分団がいるから安心」という存在でありたい」と語る望月さん。来年開催の市操法大会にも意欲を見せます。「団の入賞は、市制施行40周年大会のえびくや賞以来ありません。今度こそ訓練の成果を形にしたい」。望月さんを中心とした第7分団は、防災活動に、訓練に、きょうも一丸となって地域を守ります。



泥の詰まりがないかを確認。月に一度の消火栓点検。



地域の人との交流も大事に。上今泉の盆踊りの会場で。

今月のえび人

消防団第7分団  
 望月敦史さん  
 (上今泉在勤・36歳)

ことし4月、分団長に就任。学生時代に打ち込んだ自転車競技の経験は体力の源。入団大歓迎。石材店勤務。